



やまがた社会貢献基金
Yamagata Social Contribution Fund

イオン・さくらんぼWAON 子どもの健全育成支援事業

全ての子どもが安心して学べる環境を、
地域で育てる。

最終成果報告会

障害の社会モデルに基づく
インクルーシブな学びの場推進事業

特別公演：『社会モデル』から始めるインクルーシブな学校づくり

～明日からできる第一歩～

日時

2026年

1月24日 土

14:00-16:30

会場

鶴岡市マリカ東館 2 階
庄内産業振興センター 第2会議室
※zoomによるオンライン参加も可能です

対象

学校教育関係者
保育・幼児教育関係者
インクルーシブ教育に関心のある方



お申込み



↑こちらのQRコード
からお願いいたします

講師紹介



飯野由里子

東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター特任教授
障害の社会モデルへの理解を推進



平林ルミ

学びプラネット代表
言語聴覚士・臨床発達心理士
ICT を活用した読み書きサポートプログラムを提供

主催：NPO法人やまごや

協力：BahnFusion Sorai SORAI SCHOOL

庄内子どもの居場所ネットワーク

学びプラネット合同会社

東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター



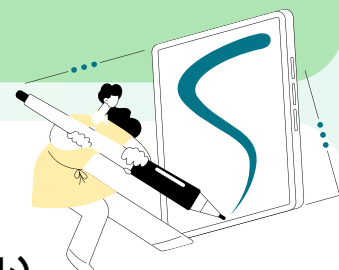


障害の社会モデルに基づく インクルーシブな学びの場推進事業

目的

本事業は、障害の社会モデルの視点に基づき、子ども一人ひとりが安心して学びに参加できる環境づくりを進めることを目的として取り組んでいます。具体的には、フリースクールへの伴走型支援を通して、ICTの活用、多様性を考える授業実践、一人一人の子どもとの関わり方など、「小さな工夫」で子どもたちの学びを広げる実践を積み重ねてきました。

今回の成果報告会では、これまでの実践を共有し、参加される皆さまがご自身の現場で“明日からできる一歩”を見つけることを目的として実施します。社会モデルの視点や地域との連携の取り組みを通して、子どもたちが安心して学べる環境づくりについて共に考える機会としたいと考えています。



プログラム

1. 活動の振り返りと事業成果報告（やまごや／ソライスクール）

2. 地域の活動紹介

- ① 校内居場所「ふらっとるーむ」（酒田市富士見小学校）の取り組み紹介
佐藤深喜 氏（労働者協働組合労協センター事業団 多機能福祉施設こもれび所長）
- ② 庄内子どもの居場所ネットワークの活動について
渡邊敦 氏（庄内子どもの居場所ネットワーク代表）

3. 特別講演

『社会モデル』から始めるインクルーシブな学校づくり ～明日からできる第一歩～

講師：

- ・飯野由里子 氏
（東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター 特任教授）
- ・平林ルミ 氏
（学びプラネット代表／言語聴覚士・臨床発達心理士）

4. 感想共有・質疑応答

お問い合わせ

NPO法人 やまごや

山形県鶴岡市末広町5番22-201号マリカ西館2階C-1

0235-29-2117

yamagoya.inclusive.manabi@gmail.com

